



ふるさとの**自然** ————— (29)

夕空をひらひらと飛ぶ アブラコウモリ

○家に住むコウモリ

皆さんはコウモリを見たことがありますか？ 市内でも夕暮れの薄暗い空をひらひらと飛ぶコウモリを見ることがあります。それがアブラコウモリです。

アブラコウモリは大きさ10cmほどの小さなコウモリで、町中に住んでいます。昼間は家の隙間で休み、暗くなると餌を探して飛び回る夜行性の動物です。写真は中央小の校舎に住んでいたアブラコウモリです。

○超音波で餌探し

空を飛ぶコウモリですが、私たち人間と同じれっきとした哺乳類です。前足の指の間に膜ができて、空を飛べるように進化しました。初夏のころ2～3頭の子どもを産み、乳で育てます。

コウモリは飛びながら蚊などの小さな虫を捕まえて食べます。人間には聞こえない超音波を出し、跳ね返ってきた音を聞いて餌や障害物の位置を知ることができる、自前のレーダーを持つ生き物です。冬は餌の虫が少ないため活動を止め、家の隙間などにぶら下がって春まで冬眠します。

(旭市文化財審議会委員 齊藤敏一)

イキイキ あさひっ子



そら
蒼天ちゃん

平成23年3月19日生

両親＝土屋鷹之さん

真理子さん〔平松〕

「散歩と外遊びが大好き！
見掛けたら声を掛けてね♡」

りゅうが
龍雅ちゃん

平成23年11月14日生

両親＝林誉人さん

佑梨加さん〔井戸野〕

「よく笑ってよく泣いて、ボク
は毎日元気いっぱいだよー！」



ここな
心菜ちゃん (左)

平成19年10月17日生

ももな
桃菜ちゃん (右)

平成22年5月3日生

両親＝山崎仁さん

智子さん〔井戸野〕



「入所式の朝 お姉ちゃん 桃ちゃん
よろしくね」

“イキイキあさひっ子”を大募集

掲載を希望する人は、秘書広報課広報広聴班(〒289-2595 旭市二の1920・☎62-8070)へ。

対象は、小学校入学前の幼児です。申込用紙は、旭市保健センター、飯岡保健センター、秘書広報課、各支所にあります。

編集 こぼれ話

今月の表紙を飾るのは、笑顔がすてきなミス七夕の皆さんです。6、7日開催の旭市七夕市民まつりには、この笑顔で各イベントに花を添えてくれることでしょう。さて、わが取材部も、このミス七夕コンテストを皮切りに、夏のイベント取材がスタートしました。旭市の夏の一こまをお伝えできるよう、カメラを片手に奔走しています。黄色い腕章のわれわれを見掛けましたら、ぜひ声を掛けてみてください。ひょっとしたら、あなたの笑顔がこの夏の一こまになるかもしれません。(た)

くらしのカレンダー

1日(水)	矢指ヶ浦・飯岡海水浴場(～26日(日))開設中
5日(日)	第8回旭市民音楽祭(午後1時～ 東総文化会館)
6日(月)	第58回旭市七夕市民まつり(～7日(火) 中央商店街路上ほか)
15日(水)	戦没者を追悼し平和を祈念する日